

SHINING

0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
<https://h-polepole.com/>

2025.10.10 発行
NO.413

ほれほれ ゆめ工房 ぼく にちりょう がつ にち にち やまぐち い ポレポレ&夢工房 1泊2日旅行 (9月25日~26日)で山口に行ってきました!

本年度、第一弾の1泊旅行は、総勢36名で山口へ行ってきました。1日目の昼食に門司港名物「焼きカレー」とご当地ビールを味わい、気分も盛り上がりました。午後は秋吉台サファリランドを訪れ、車内では「ライオンが見えるよ!」「キリンがいるよ!」と声を掛け合い、席を譲り合う姿も見られ、和やかな雰囲気の中で楽しむことができました。

2日目は、下関の水族館「海響館」へ。団体客も多く、車いす用トイレの利用に苦労する場面もありましたが、スタッフが連携して対応し、予定時間どおりに見学を終えることができました。

宿泊先では温泉を満喫され、なかには3回も入浴された方もいました。夕食時の宴会ではカラオケが大盛り上がりとなり、ご飯を食べるのを忘れるほど楽しんでいる方も。帰りのバスの中では皆さん疲れもなく、次回行きたい場所の話で大盛り上がりでした。

今回の旅行は、事前の準備やスタッフの連携が功を奏し、大きなトラブルもなく、参加者全員が思い出を共有できる充実した時間となりました。(出会いの場ポレポレ:石橋 千鶴)



今回、法人に入って初めての旅行でしたが、出発前のみんなの笑顔のおかげで、私の緊張は吹き飛び、楽しさで胸がいっぱいになりました。バスの中では自己紹介やクイズ大会で一気に盛り上がり、あっという間に最初の目的地『門司港レトロ』に到着。いい景色を見ながらアツアツの焼きカレーを堪能し、散策や写真撮影、お土産選びを楽しみました。次の目的地『秋吉台サファリランド』では普段見ることのできないゾウやライオンを間近に見てみんなで大はしゃぎ。バスの中は一気に一体感が生まれました。夜の宴会でも大盛り上がり、歌ったり踊ったりと普段の生活では見せないような皆さんの一面を発見し、親睦を深めることが出来ました。次の日の水族館や唐戸市場ではお土産を真剣に選んでいました。2日間を通じて感じたのは、何気ない会話でグッと距離も縮まり、またメンバーさん同士や保護者の方たちがお互いに声を掛け合い、手を取り合う姿にとっても感動しました。一人旅好きな私も、みんなで一緒に行く旅行はこんなに楽しくかけがえのないものかと心に残る旅になりました。(ゆめ工房・あんだんて:足立 久美子)

11月2日(日) 第24回ポレポレ祭りを開催します!!

メンバーも歌ったり、踊ったり、それぞれ楽しめる1日に...

25周年パーティーに引き続き、ステージにてダンスを披露します。これからまた練習が始まりますし、一人ひとりが祭りを楽しめるように、飲食ブースで販売をしたり、今から調整していきます。詳細は、個別にお知らせ致します。みなさまどうぞご参加ください。(担当 野瀬 美紀)

今年も遠方から沢山の方に来ていただきます。旅費のカンパ、ご協力よろしくお願い致します!

今年のポレポレ祭りには県外から20名を超える方々にお越しいただけることになりました。

2011年東日本大震災からつながり続け、毎年祭り会場で美味しい浪江焼きそばを提供して頂いている旭屋製麺のご夫妻やコーヒータイムの方々の皆さん。2024年1月に発生した能登半島地震で被災し、現在も復旧途中である被災地で日々活動に取り組んでおられる輪島市より社会福祉法人弘和会の方々、珠洲市では音楽の力で住民の方々の気持ちを盛り上げよう、少しでも笑顔ややすらぎのひとときを過ごしてほしいと歌を届けている理髪店の方々。また能登半島地震において避難受け入れをされていた愛知県からも、祭りのために足を運んで下さいます。

昨年に引き続き、炊き出しの実践やイベントステージで被災経験などを語って頂きます。実際に被災された方々のお話を聞くことで感じる、芽生える気持ちを防災への第一歩として明日へつなげていければと思っています。祭り当日はたくさんの方と出会い、対話をしながら癒しや元気をお互いに共有できる時間になってほしいです。防災グッズも販売致します。

最後に、今回も大勢の方にお越しいただくにあたり、旅費カンパを募っております。ご協力よろしくお願い致します。

(ポレポレ祭り県外担当:福井 尚子)